

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」	No17 2026 1月
くすのき小学校 学校だより	1月7日 発行
くすのき小学校 校長 花岡 純 四條畷市二丁通町18-1	



左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校のHPにアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。



新しい1年を迎えました。たくさんの良いこと楽しいことがありますよう、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、冬休みは、子どもたちとゆっくり過ごせましたでしょうか。保護者・親族の方、地域の方との時間が子どもたちの心の充電につながったと思います。また、ご家庭におかれましては、宿題の点検や丸付け、絵の具・習字道具・雑巾等3学期に向けた準備、ありがとうございます。3学期も引き続き教職員一同、子どもたちの成長に向け教育活動を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

始業式で子どもたちに話したこと

1月、2月、3月。この3ヶ月でよく言われる「ことば」があります。1月は“いく”。2月は“にげる”。3月は“さる”。“あつ”という間に時間が過ぎるよという意味です。挑戦したいこと、頑張ろうと思うこと等目標をもたずに過ごしていると、3学期は一瞬で過ぎていきます。3学期、学校に来る日は、1～5年生は50日、6年生は48日です。目標をもって、充実した日を過ごすようにしてください。

今年の干支は「午」ですね。馬って、すごい力を持っています。馬は「前、横、後ろ、ほぼ360度」見えています。学校生活に置き換えると、とっても大事な力になります。

- 自分の後(1学期・2学期)を振り返る力
- 自分の横(周りの友だち)を思いやる力
- そして、前(次の学年)をしっかり見据える力

「自分は今、どこまでできるようになったかな?」と、馬のように周りを見渡せる人になってほしいです。

ところで、午年の“うま”は、午前午後の「午」を使います。

なぜでしょうか。もともと、この『午』という字は、動物のウマのことではなく、「1月、2月、3月……」と順番を数えるための「番号」だったそうです。でも、ただの番号だと、みんな忘れてしまうので、昔の人は「番号に動物のあだ名をつけよう」と考え、1番はネズミ、2番はウシ……そして、7番めの「午」という字には、「ウマ」というあだ名をつけたと言われています。だから、漢字そのものは「番号」を表しているけれど、読み方はあだ名の「うま」になった。それが今の十二支になっているそうです。

あと3ヶ月もすれば、皆さんは一つ大きな学年になります。6年生は中学生に、5年生は学校のリーダーに。今のクラスの仲間と笑って過ごせる「最後の宝探し」のような学期にしてほしいですね。



お知らせとお願ひ

①公開しておりません

②マチコミメールで欠席連絡する場合、午前8時頃までに送っていただくと助かります。連絡がない場合、授業の合間に教室から職員室に降りて出席確認の電話連絡をしております。日によっては複数件、連絡をすることもあります。ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。



よろしくお願ひします

